

事業名 音声対話ツールを活用した高齢者の ICT アクセシビリティの向上

実施主体 株式会社エクシング

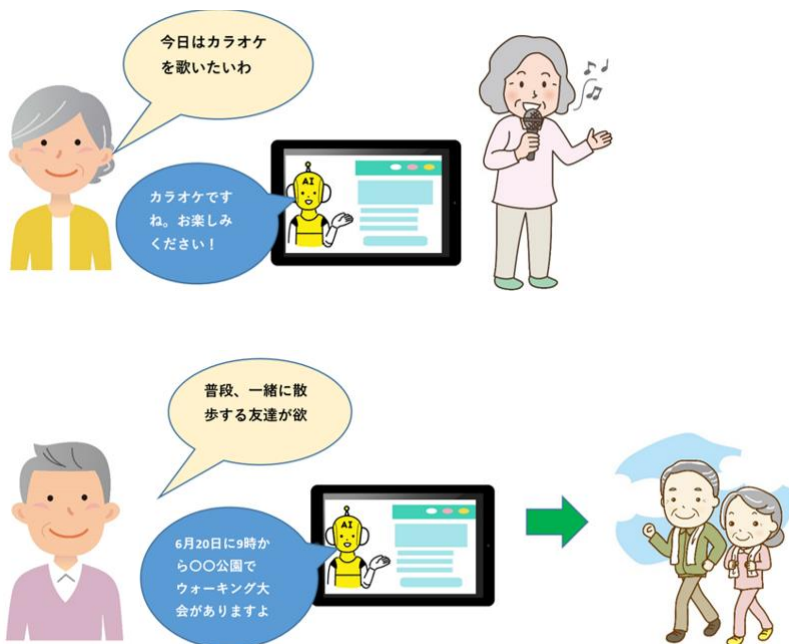
協力団体 知多市、東海市、国立長寿医療研究センター

事業の全体像

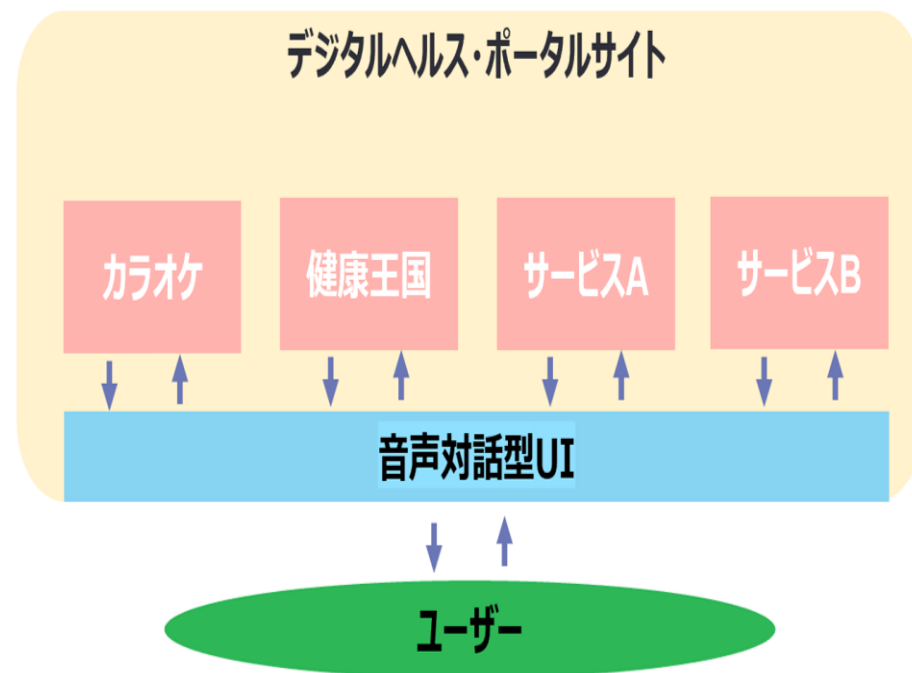
音声対話ツールによる高齢者の ICT アクセシビリティの向上を実現

- ・ポータルサイト上の1UIとして、音声対話型UIを提供（通常のGUIと選択可能）
- ・ポータルサイト上における、エクシング提供サービス（カラオケ、レク、機能訓練など）の展開
- ・音声UIを利用したい他社サービスとの連動

サービスイメージ



デジタルヘルスポータルサイトとの連携イメージ（案）



事業名 音声対話ツールを活用した高齢者の ICT アクセシビリティの向上

実施主体 株式会社エクシング

協力団体 知多市、東海市、国立長寿医療研究センター

2024年度の実証内容

国立長寿医療研究センターサポートのもと知多市・東海市にて2段階のPoCを実施予定

1：公民館などで実機体験後のUX調査：～50名程度のサービス体験会の実施

↳東海市（2024年11月1日、8日）、知多市（2024年11月11日、12日）

- ・音声UIを体感いただきアンケートを実施→次年度以降の開発にFB内容を反映
- ・本研究では日本語版UEQ（ユーザ体験アンケート）を使用
- ・高齢者向け音声対話型UIアンケートは、各項目に対する回答を数値化し、各項目の平均値、標準偏差、中央値などの記述統計量を算出する。UEQは、各指標の平均点を算出し、UEQWebサイト(www.ueq-online.org) から提供されている最新のベンチマークと比較

2：個人宅へのお貸出しによる調査：数名のモニターで実施

↳2024年12月～2025年1月頃実施予定

- ・パーソナルデータを事前学習させた音声UIを自宅に貸出、1～2週間程度使用してもらい、利用動向、会話内容などを分析
- ・サポートを極力少なくした状況で、どの程度ツールを使いこなせるのかを検証し、FBを来年度以降の開発へ反映